

【工業:電気科】

平成25年度 指導と評価の年間計画(シラバス)

盛岡工業高校 全日制課程

教科		電気機器	単位数	2	学科・学年	電気科3年	担当者	岩澤利治					
使用教科書		電気機器(実教出版)			副教材								
到達目標(具体的な取り組み【評価基準を念頭に置いた指導上の留意点】)										評価の重点			
例題などを使いながら説明を行い、課題(プリント)などで学んだことを復習し、小テストで授業で学んだことを理解しているのかをその単元毎に確認し理解の足りない部分を再度説明する。 実習との連携も図りながら、進度を調整する。 授業態度やノートの整理状況なども、評価の対象として定期的に点検する。										関心・意欲・態度	思考・判断	技能・表現	知識・理解
学期	月	学習項目 (単元名、教材、学習領域)	主な学習活動・評価のポイント				評価方法						
前期中間	4	誘導機 誘導機の種類と構成 同期速度と滑り	誘導電動機の種類としくみを学び、原理・構造・理論・特性・運転方法および用途などについて理解させる。				・授業への取り組み ・プリント ・小テスト ・ノート提出 ・考査		○	○	○		
	5	誘導電動機の特長とは 運転特性とは トルクの比例推移 始動方法とは											
	6	速度制御とは 特殊かご形誘導電動機 単相誘導電動機											
前期末	6	同期機 同期機の種類と構成 誘導起電力 電機子の反作用と同期インピーダンス	同期機の種類と構成、誘導起電力の発生するしくみを学び、同期発電機の特長について理解させる。				・授業への取り組み ・プリント ・小テスト ・ノート提出 ・考査		○	○	○		
	7												
	8												
	9												
後期中間	9	同期機 同期発電機の特長 電圧変動率と自己励磁 同期電動機の特長とは 同期発電機の始動とは	同期機の種類と構成、誘導起電力の発生するしくみを学び、同期発電機の特長について理解させる。				・授業への取り組み ・プリント ・小テスト ・ノート提出 ・考査		○	○	○		
	10												
	11												電力変換技術の概要 電力変換端子
学年末	11	パワーエレクトロニクス 順変換装置 直流変換装置 逆変換装置 パワーエレクトロニクスの応用例	電力変換技術の基礎となる電力変換素子の特長を学び、原理と利用例について理解させる。				・授業への取り組み ・プリント ・小テスト ・ノート提出 ・考査		○	○	○		
	12												
	1												
	2												
	3												